

1 原子力災害とは

原子力施設の事故等に起因する放射性物質又は放射線の異常な放出により生じる被害をいいます。

原子力災害の特徴

原子力災害は、風水害、地震、火災などとは違い、目に見えず臭いもしないなど五感に感じる事ができない災害です。

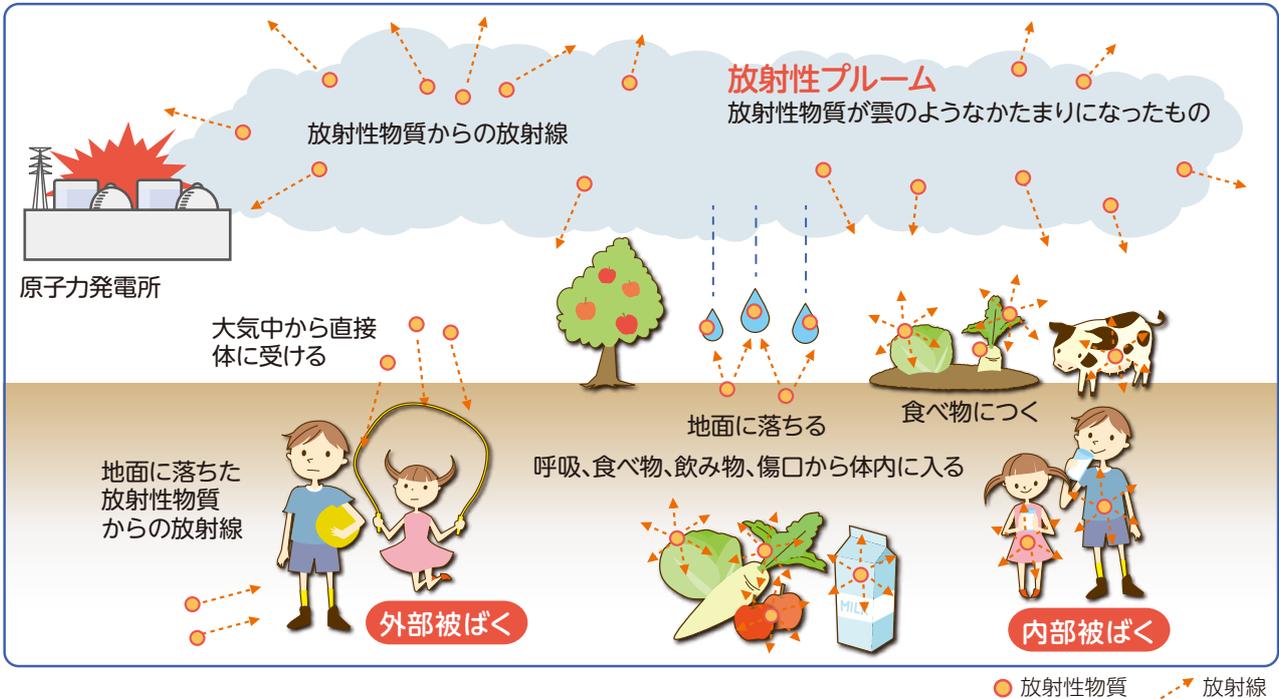
原子力災害に対処するには、放射線や放射性物質に関する正しい知識を持ち、各自の判断で行動せず、国、県、市からの指示に従い、落ち着いて行動することが大切です。

原子力災害が発生するとどうなるのか

- 原子力発電所で事故が起きた場合、周囲に放射性物質が放出されるおそれがあります。
- 放射性物質は、雲のようなかたまり(放射性プルーム)となって移動します。

【災害発生時のイメージ図】

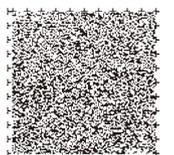
※放射性物質や放射線は実際には目に見えません。



「被ばく」と「汚染」の違い

「被ばく」: 人や動物が放射線を浴びること
「汚染」: 放射性物質が皮膚や衣類に付着した状態

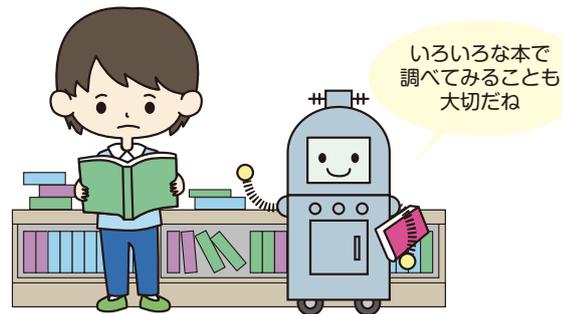
洗ったり拭き取ったりして、放射性物質を落とす作業(除染)を行います。



人の健康にはどんな影響があるの？

放射線って何？

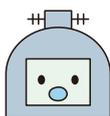
2011年の福島第一原子力発電所の事故以来、放射線が私たちの体に与える影響について、世の中の関心が高まっています。目に見えない放射線について、正しい知識を身につけるよう心がけましょう。



放射線が人間に当たると、体にはどんな影響があるの？



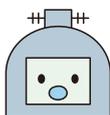
そもそも自然にあるんだから普段もあびているはずよね？



うん。だから、どれくらいあびたのか、その量が問題なんだ。放射線をあびて、どれくらいの影響があるかは、Sv（シーベルト）という単位で表すよ。



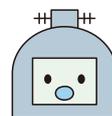
たくさんあびると悪い影響があるってことだね。



そう。でも、生き物は時間をかけて自分を治す力があるから実際はあびた量と、その量をあびた時間が関係あるんだ。



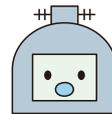
ちょっと難しくなってきた。



簡単に言うと、短い時間で一気にたくさんあびた時は、ヤケドと同じように細胞が死んでしまって、体に悪い影響が出るんだ。



体をゆっくり治す時間がないってことだね。



うん。長い時間で少しずつあびた時は、合計量が多くてもそういう危険はない。ただし、まれに細胞の遺伝子にキズが残ってしまって、そこからガンになることもあるんだ。

まとめ

放射線をたくさんあびてしまった時の健康被害



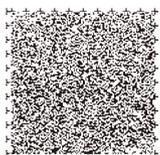
たくさんあびたときはその量と時間が問題になるんだね

短い時間にたくさんあびたとき

- 500mSv → 血液中のリンパ球がへってしまう
- 1000mSv → はき気など きもちわるくなる
- 4000mSv 以上 → 命を落とすことがある

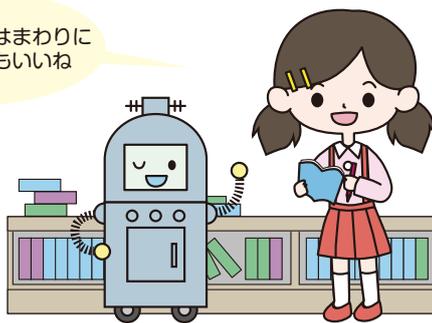
ガンで死亡する人のふえ方

- 100mSv → ガンで死亡する確率が0.5%ふえる
- 200mSv → ガンで死亡する確率が1.0%ふえる

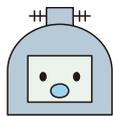


人が放射線をあびることを「被ばく」といいます。自然の中でも人はいつも被ばくしていますが、事故などで放射性物質が発電所の外に出てしまった時は、どのように被ばくすることがあるのかも理解しておくことが大切です。

わからないときはまわりに聞いてみるのもいいね



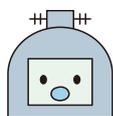
? ニュースで「被ばく」って言葉も聞いたけど、これは何？



被ばくというのは「放射線をあびた」という意味なんだ。放射線をあびた量を「被ばく量」と言ったりするよ。

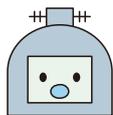


そういえば「外部被ばく」と「内部被ばく」って言葉も聞いたよ。



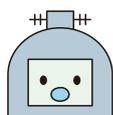
うん。体の外から放射線をあびるのが「外部被ばく」、体の内側から放射線をあびるのが「内部被ばく」だよ。

? 洋服をしっかりと着込んでも、あびたらダメなの？



放射線には、物質を通り抜けてしまいやすいタイプと、そうでないもの、さまざまな種類があるんだ。種類によってもからだへの影響がちがうよ。

? 体の内側から？ どういうこと？

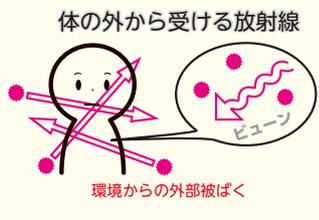


空気や食べ物に入っている放射性物質が体内に入ると、そこから出る放射線で、体の内側から被ばくすることになるんだ。

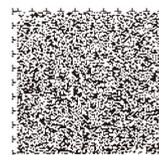
まとめ

放射線のタイプと被ばくの仕方

環境からの被ばくは外部被ばく
食品などからの被ばくは
内部被ばくになるのね



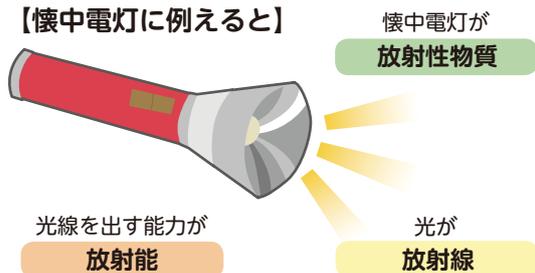
体の中から受ける放射線



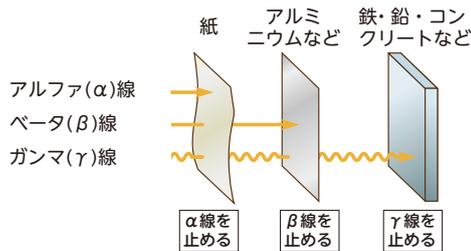
2 放射線・放射能・放射性物質とは

●放射性物質から出る粒子や電磁波を「放射線」、放射線を出す能力を「放射能」、放射能を持つ物質を「放射性物質」といいます。

【懐中電灯に例えると】



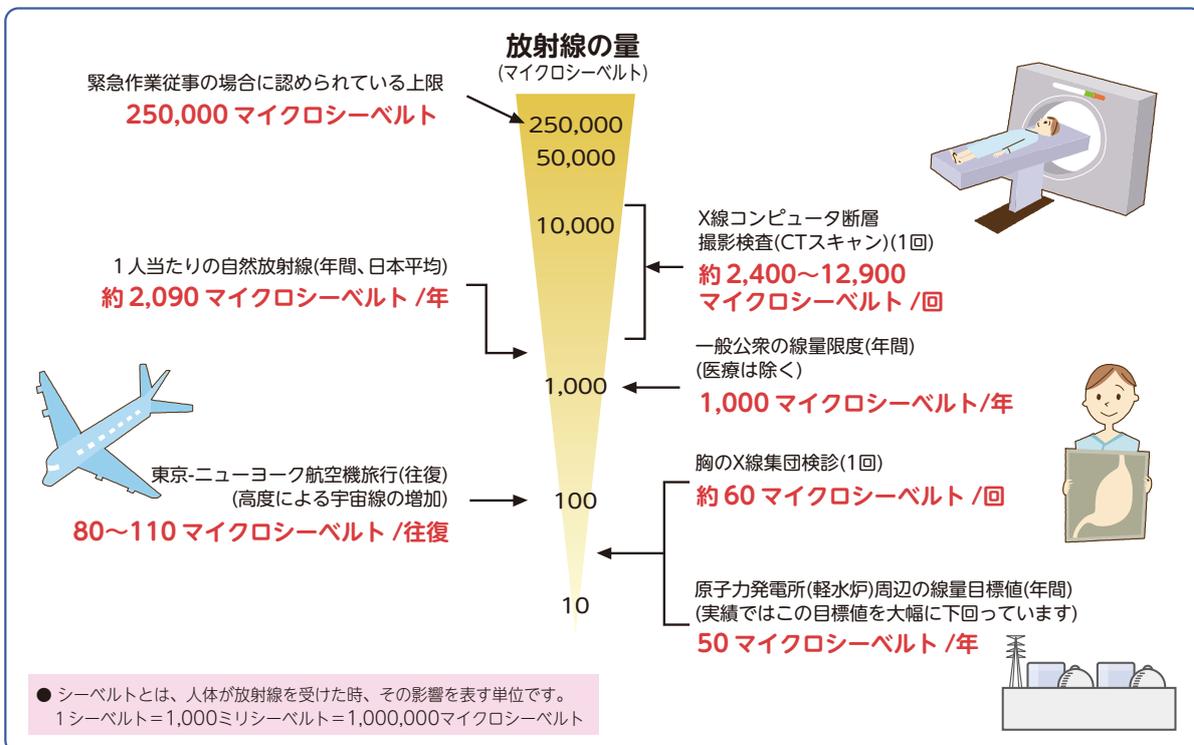
●放射線には、アルファ線、ベータ線、ガンマ線などがあり、それぞれ物質を通り抜ける力が異なります。



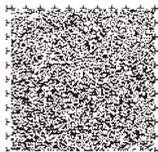
放射線は、鉄・鉛・コンクリートで防ぐことができるため、原子力災害時には、屋内退避が有効です。

日常生活と放射線

私たちは、日常生活の中で自然界からの放射線を受けて生活しています。また、病気の診断や治療などでも放射線を受けています。



出典：環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（令和4年度版）」をもとに作成



原子力災害時の避難基準

| | |
|-----------------|----------------------------|
| 500マイクロシーベルト/時間 | 1日以内に避難するように指示が出ます。 |
| 20マイクロシーベルト/時間 | 1週間以内に避難(一時移転)するように指示が出ます。 |

3

佐賀県の原子力災害対策重点区域

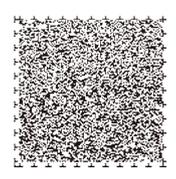
佐賀県では、玄海町、唐津市、伊万里市の3市町を原子力災害対策を重点的に実施する区域として定め、唐津市では原子力災害時の避難計画を策定しています。

PAZ 予防的防護措置を準備する区域 (Precautionary Action Zone)
原発からおおむね半径5kmの地域

| 対象地域 | |
|------|--|
| 唐津市 | 肥前町 (京泊)、鎮西町 (鬼木、一堂、野元、元組、茜屋町、畑ヶ中、沙子、麦原、先部、浦方、殿山、先方、古里、中町、海士町、串、前田、竹ノ内、横竹、石室、うしお台)、呼子町 (殿ノ浦西、片島、加部島) |

UPZ 緊急防護措置を準備する区域 (Urgent Protective action planning Zone)
原発からおおむね半径5km~30kmの地域

- 対象地域は、**玄海町、唐津市、伊万里市の全域** (PAZを除く)

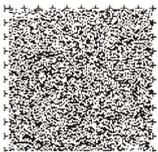
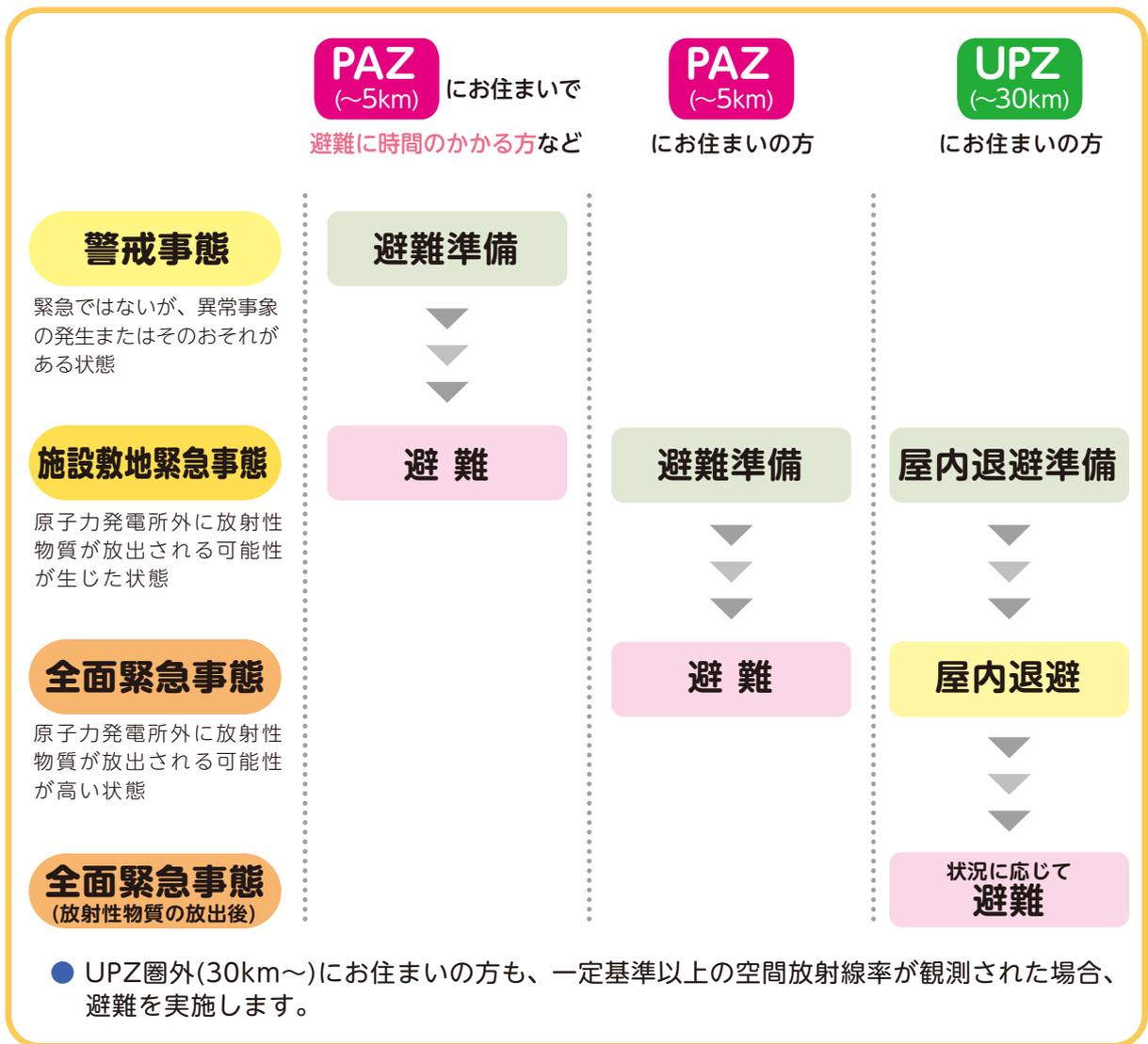


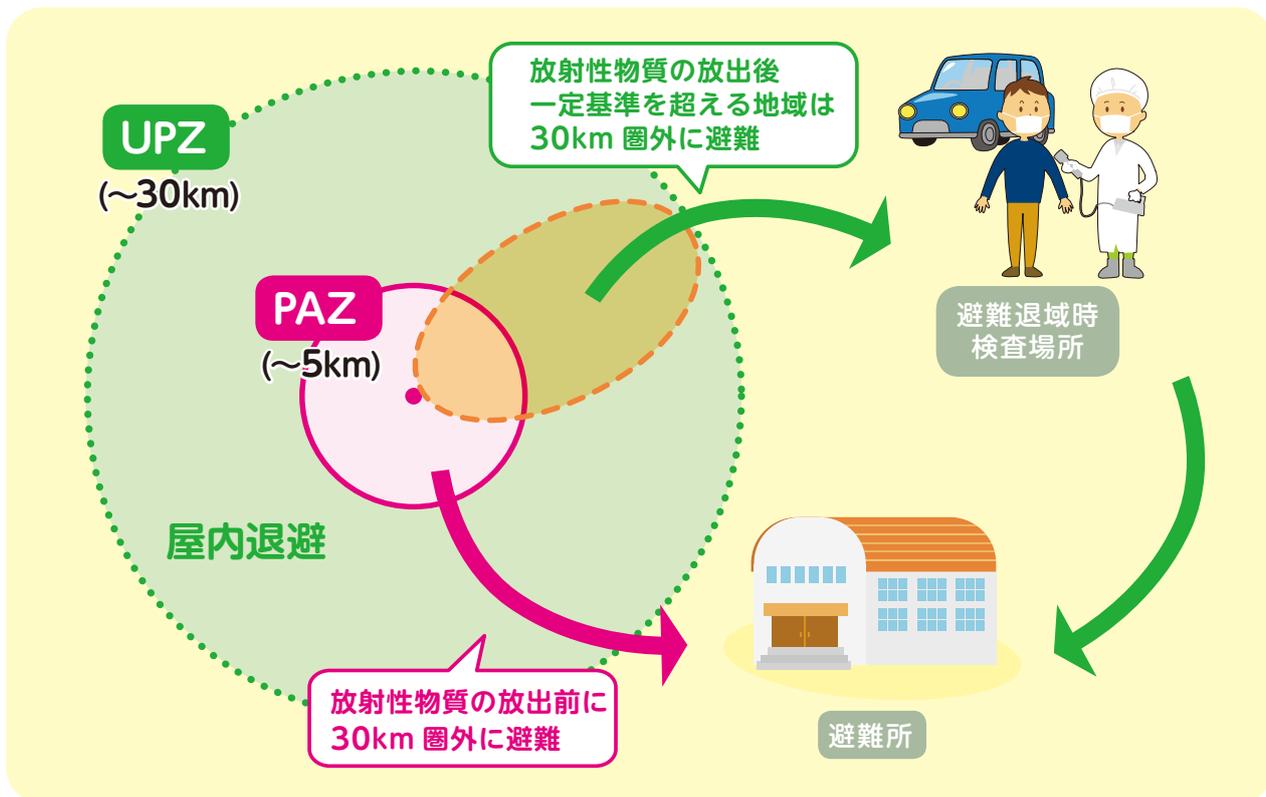
4 避難や屋内退避のタイミング

原子力発電所で事故が発生した場合には、

- ① 原子力発電所の状況
- ② 放射性物質が放出されているか
- ③ 放射線の測定結果に異常があるか

などに基づいて、屋内退避や避難などを指示します。





避難のタイミング

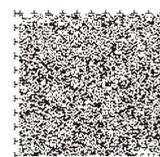
- PAZにお住まいの方は、放射性物質の放出前に避難します。
- UPZのうち、基準値以上の放射線が観測された地域は避難し、その他の地域は屋内退避します。
- 30km圏外にお住まいの方も、状況に応じて屋内退避や避難を指示します。

UPZの避難基準

| 避難判断の基準 | とるべき対応 |
|----------------------|------------------|
| 毎時20マイクロシーベルトを超える地域 | ● 1週間以内に避難(一時移転) |
| 毎時500マイクロシーベルトを超える地域 | ● 1日以内に避難 |

避難方法(PAZ・UPZ共通)

- 原則として、自家用車または乗り合わせで避難します。
- 自家用車での避難が困難な場合は、県や市が手配するバス等で避難します。



5 原子力災害時の注意点

- 誤った情報に注意しながら、正しい情報収集と落ちついた行動を心がけましょう。



うわさやデマに注意!

テレビ、ラジオ、インターネットなどで国、県、市などから発表される情報に従って行動しましょう。県のアプリ『防災ネットあんあん』でも情報提供を行います。



お子さまを迎えに行きましょう

お子さまがPAZ、UPZ内の保育所、幼稚園、学校、放課後児童クラブ等にいる場合は、施設のお迎えの指示やルールに従って、速やかに迎えに行きましょう。



近所の方と情報確認をしましょう

お年寄りや体が不自由な方には、特に声をかけましょう。



落ち着いて行動しましょう

多くの人が集まる場所や道路では、警察官や市職員などの指示に従って落ち着いて行動してください。

情報収集の手段

報道機関からの情報

- ・テレビ
- ・ラジオ
- ・インターネットなど



県からの情報

- ・公式ホームページ
- ・公式SNS
- ・アプリ『防災ネットあんあん』など



市からの情報

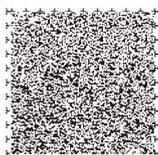
- ・防災ラジオ
- ・唐津市公式LINE情報
- ・唐津市情報メール
- ・唐津市ホームページ
- ・防災行政無線など



住民

(観光客等を含む)

- ・指示に従って行動してください。
- ・避難中はラジオ、携帯電話、スマートフォン等から情報を入手してください。



6 屋内退避の指示が出たら

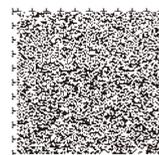
屋内にすることが安全への第一歩！

屋内退避の指示が出た時は、自宅などの家屋内に入り、ドアや窓を閉めてください。屋内に退避すれば、建物が持つ気密性と遮へい効果により被ばくする量を少なくすることができます。



※コンクリート造の建物は、木造の建物に比べ放射線の遮へい効果がより大きくなります。

※外気を取り入れないタイプのエアコンは屋内退避中でも使用できます。ご家庭のエアコンのタイプをご確認ください。



原子力災害時は、公共機関からの正しい情報や指示 家の中に入る「屋内退避」

※万が一、原子力発電所から放射性物質の放出があった場合、屋外で行動していると、
※あわてて皆が一斉に遠くへ避難しようとするすると混乱や事故などを招き、かえって

屋内退避

POINT
「屋内退避」の指示が出たら、すみやかに自宅などの建物の中に入って、被ばくを防ぐようにしましょう。

- ① 自宅や職場、公共施設など、近くの建物（屋内）に入りましょう。
- ② ドアや窓をすべて閉めましょう。
- ③ 換気扇を止めましょう。
※外気を取り入れないタイプのエアコンは屋内退避中でも使用できます。(ご家庭のエアコンのタイプをご確認ください)

コンクリートの建物への屋内退避がより安全です。

吸入による内部被ばくを、四分の一程度に抑えることができます。

外部被ばくを、約10%程度減らします。

木造家屋

吸入による内部被ばくを、二十分の一程度に抑えることができます。

外部被ばくを、40%程度減らします。

コンクリートの建物

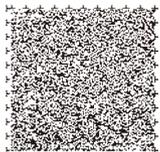
● テレビやラジオ、唐津市情報メールなどから正確な情報を確認。

● 不要な外出を控え、指示があるまで自宅などで待機。

● 緊急を要する用事以外は電話を使用しない。

屋内にすることが安全への第一歩

次のごことを守りましょう



を待つ、あせらずに落ち着いて行動しましょう。 が安全への第一歩です。

被ばくの危険が高まるおそれがあるからです。
危険が高まるおそれもあります。

④

外にいた人は、
手と顔をよく洗いま
しょう。



⑤

食品を密封した容器
に入れたり、ラップを
したりしましょう。



⑥

念のため、飲料水を
密閉容器に確保しま
しょう。



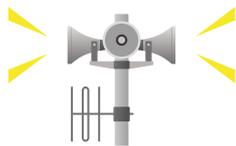
特に指示があった時
は、外で着ていた服
を脱ぎ、ビニール袋
に入れ、袋の口を
しっかり閉めてくだ
さい。



特に指示があった時
は、シャワーを浴び
て洗髪してくださ
い。



- 防災行政無線などの
情報に注意する。



- 国や県、市の
情報に従い、うわさや
デマに惑わされない。



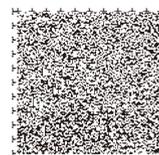
屋内
退避後に
避難
指示が
出たら…

避難



あわてずに、公共機関の避難指
示内容をよく確認し、指定された
場所へ避難してください。

※避難する時には、できるだけ直接
肌を出さない服装を心がけましょう。



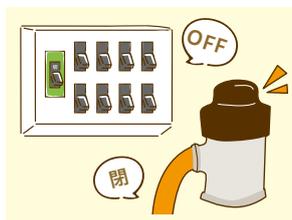
7 避難が必要になったら

落ち着いて対応しましょう！

避難(一時移転)の指示が出たら、あわてずに準備を行い、指示内容をよく確認し、指定された場所へ避難してください。



正しい情報を
入手しましょう



ガスの元栓をしめ、
電気のブレーカーを
落としましょう

戸締まりも忘れないように
しましょう。



放射性物質から
身を守りましょう

マスクや濡らしたハンカチで
口や鼻を覆い、放射性物質の
吸い込みを防ぎましょう。



自家用車や、県や
市が手配するバス
等で避難しましょう

○避難時の服装

避難する時には、以下のような、できるだけ直接肌を出さない服装を心がけましょう。

頭をおおうもの
帽子または
フード付き上着

口や鼻をおおうもの
マスク、タオル等

長そで上着

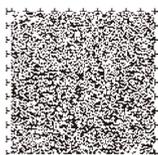
手袋、軍手、
ゴム手袋等

長ズボン(スラックス)

靴下、長靴、運動靴



※レインコート等でも可



8

どこに避難するの？

- 唐津市の避難計画で、避難ルートや避難先施設が決められています。ホームページであらかじめ確認しておきましょう。

(2025年2月現在)

| 地区 | 避難先市町 |
|-----|---|
| 唐津市 | 唐津 → 佐賀市、鳥栖市、多久市、小城市、神崎市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町 |
| | 浜玉 → 鳥栖市、基山町 |
| | 厳木 → 佐賀市 |
| | 相知 → 佐賀市 |
| | 北波多 → 小城市 |
| | 肥前 → 大町町、江北町、白石町 |
| | 鎮西 → 江北町、白石町 |
| | 呼子 → 小城市、白石町 |
| | 七山 → 神崎市 |

避難計画についての
お問い合わせは

唐津市役所 危機管理防災課 TEL 0955-72-9260

最新の避難計画について
は、唐津市のホームペー
ジで確認できます。

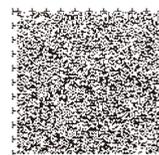
唐津市 原子力 避難計画

検索



医療機関、福祉施設について

唐津市内の医療機関、福祉施設については、それぞれの施設で避難計画が作成されています。詳しくは、各施設等にお尋ねください。



9

避難する時は、どこを通るの？

避難時の混乱を避けて速やかに原子力発電所から距離をとっていただく観点から、地域毎に主要な避難経路を定めています。

UPZの避難が必要な場合には、避難経路上に避難退域時検査場所を設置しますので、必ず検査を受けてください。



➡ 主要な避難経路

● 避難退域時検査場所(候補地)

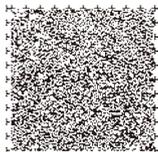
※設置する検査場所は、避難指示の際にお知らせします。

※各地区の避難経路は唐津市のホームページでも確認できます。

避難退域時検査場所(候補地)一覧(番号は地図上の場所に対応)

- ① 杵藤クリーンセンター(武雄市、国道498号線)
- ② 旧北方庁舎職員駐車場(武雄市、国道34号線)
- ③ 多久市陸上競技場(多久市、国道203号線)
- ④ 佐賀県立森林公園(佐賀市、国道207号線)
- ⑤ 佐賀市富士支所(佐賀市、国道323号線)
- ⑥ 佐賀競馬佐賀場外発売所(佐賀市、国道263号線)
- ⑦ 基山総合公園(基山町、県道17号線)

※2025年2月現在のものであり、今後変更があった場合には、県のホームページ等でお知らせします。



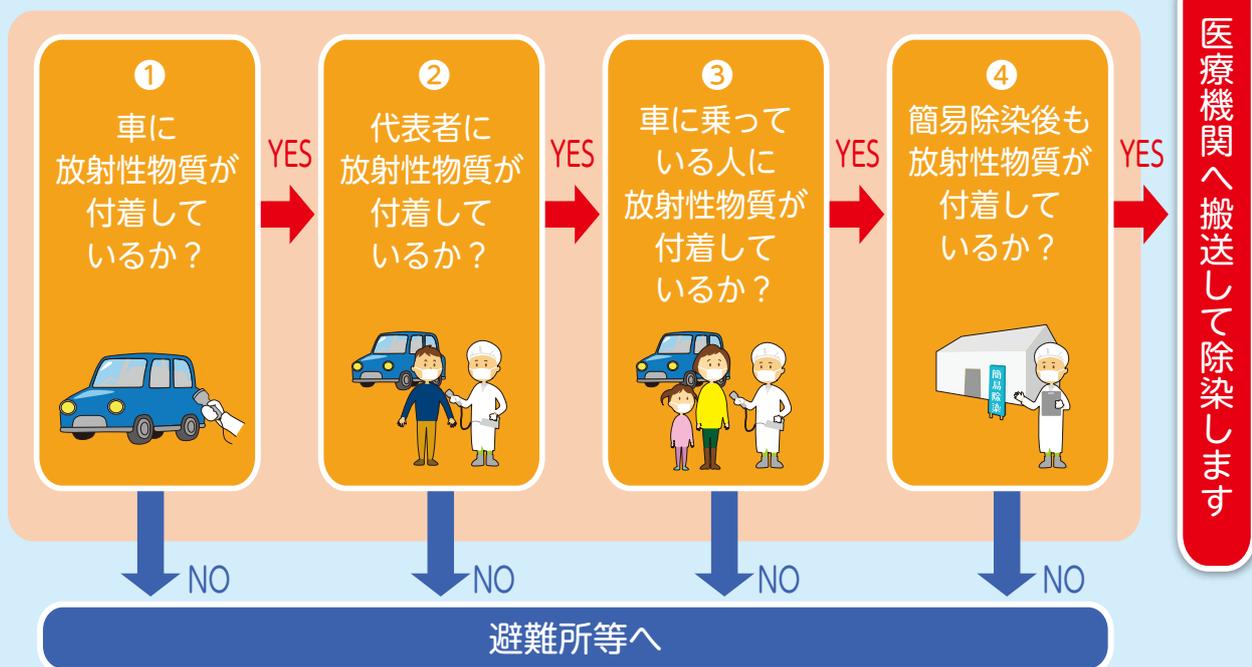
10

緊急時の医療活動

避難退域時検査

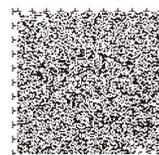
- ・UPZ(5~30km圏内)の住民に対して避難指示が出された場合、避難対象となった地区に応じて避難経路上に避難退域時検査場所を設置します。
- ・避難退域時検査場所では、車や衣服などに放射性物質がついていないか検査を行いますので、避難の際には必ず検査を受けてください。
- ・検査の結果、基準値を超える方には簡易除染を行います。
- ・検査や簡易除染完了時に通過証をお配りしますので、それを受け取ってから避難所等に移動してください。

避難退域時検査場所



※簡易除染しても基準値以下にならなかった場合

- ・人 → 佐賀県医療センター好生館など専門の医療機関で除染します。
- ・車両や携行品 → 検査場所等で一時保管します。



安定ヨウ素剤の服用について

- ・あらかじめ安定ヨウ素剤を予防服用することで、甲状腺の被ばくを防ぐことができます。
- ・服用の判断は、避難指示等とあわせて、国の原子力規制委員会が行います。
- ・安定ヨウ素剤は効果のある時間が限られるため、服用指示に従い、適切なタイミングで服用することが重要です。
- ・服用量は必ず守ってください。(多く飲んでも効果は上がりません)

<服用量>

| | | |
|------------------|---|---------------------|
| 大人(13歳以上) | ➡ | ヨウ化カリウム 丸剤2丸 |
| 子供(3歳以上13歳未満) | ➡ | ヨウ化カリウム 丸剤1丸 |
| 乳幼児(生後1か月以上3歳未満) | ➡ | ヨウ化カリウム 内服ゼリー32.5mg |
| 新生児(生後1か月未満) | ➡ | ヨウ化カリウム 内服ゼリー16.3mg |



(ヨウ化カリウム丸剤)



(ヨウ化カリウム内服ゼリー)

服用に当たっての注意

- ・安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素以外の放射性物質には全く効果はありません。
- ・服用後も、必ず避難・屋内退避などの防護措置は継続してください。
- ・年齢が低いほど放射性ヨウ素による内部被ばくの健康影響として甲状腺がん等の発症のリスクが高いとされており、妊婦・授乳婦・未成年者は服用を優先すべき対象者とされていますので、服用指示が出た場合、ちゅうちょせず服用してください。
- ・1回の経口投与のため、副作用が生じる可能性は極めて低いです。
- ・安定ヨウ素剤の成分又はヨウ素に対し、過敏症の既往歴のある方は服用することができません。
- ・ヨード造影剤過敏症の既往歴のある方は、服用について医師にご相談ください。
- ・妊娠している方、授乳中の方が服用された場合には、医師や薬剤師にご相談ください。

安定ヨウ素剤の配布方法等

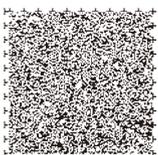
PAZ(～5km圏内)の住民の方

原則40歳未満の方に事前に配布しますので、唐津市から配布の案内があった場合には必ずお受け取りください。
(40歳以上であっても希望される方には配布します)

UPZ(5～30km圏内)の住民の方

唐津市の庁舎や学校などに備蓄し、服用が必要となる場合は市が定める場所で配布します。(次ページ参照)

なお、健康上の理由等で、緊急時に速やかに配布を受けることが困難な方で、希望される方には、郵送での配布を行っております。



●PAZ、UPZにおける安定ヨウ素剤の唐津市の緊急配布場所（2025年2月現在）

PAZ（～5km圏内）

| | |
|------|------------|
| 避難経路 | うわば資材センター |
| 上の緊急 | 呼子台場みなとプラザ |
| 配布場所 | 肥前市民センター |

UPZ（5～30km圏内）

| | |
|--------------|------------|
| 緊急配布を行う集合場所 | 竹木場小学校 |
| | 市民病院きたはた |
| | 呼子台場みなとプラザ |
| | 鏡中学校 |
| | 唐津東中高 |
| | 久里小学校 |
| | 唐津工業高校 |
| | 長松小学校 |
| | 佐志小学校 |
| | 屋形石三地区公民館 |
| | 相知交流文化センター |
| | 唐津市文化体育館 |
| | 第五中学校 |
| 高齢者ふれあい会館りふれ | |

| | |
|--------------|------------|
| 避難経路上の緊急配布場所 | 北波多市民センター |
| | 肥前市民センター |
| | うわば資材センター |
| | ポートレースからつ |
| | イオン唐津店 |
| | ひれふりランド |
| | 唐津うまかもん市場 |
| | やまもと農機センター |
| | JAからつ湊支所 |
| | 巖木町保健センター |
| | 七山公民館 |

| | |
|--------|----------------|
| 離島診療所等 | 高島診療所 |
| | 神集島診療所 |
| | 向島高齢者センター |
| | 馬渡島診療所 |
| | 加唐島診療所 |
| | 松島老人憩の家（松島診療所） |
| | 小川島診療所 |
| 小中学校 | 大良小学校 |
| | 肥前小学校 |
| | 打上小学校 |
| | 呼子小学校 |
| | 肥前中学校 |

●左記以外が集合場所となっている地区の方は、原則、上記の避難経路上の緊急配布場所で受け取るようにしてください。

- PAZでは事前配布が原則ですが、紛失した方や、外出先から直接避難する方、観光客など一時滞在者に対し追加的に配布します。
 - 上記で受け取れなかった場合、避難退城時検査場所（14ページ）でも受け取りができます。
- ※2025年2月現在のものであり、今後変更があった場合には、県のホームページ等でお知らせします。

災害情報の確認手段

防災ネット あんあん

県民の皆さんが安全で安心して生活できるよう、各種防災情報や防犯情報等を配信しています。配信される情報は、お住いの地域や目的に合わせて選択できます。火災情報や市が提供する情報も配信しています。



無料





防災ネット あんあん





防災ラジオ

●防災ラジオとは

市からのお知らせや避難情報、火災情報などの防災情報を放送します。普段はFM放送を聞くことができます。一般世帯は1世帯1台、要配慮者利用施設は1施設1台貸与します。詳しくは市のホームページよりご確認ください。



唐津市公式LINE情報

LINEの登録はこちら



LINEを登録すると簡単に「唐津市防災気象情報（ウェザーニュース）」や「気象庁 防災情報」のリンクへアクセスできます。

唐津市情報メール

携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールに市から災害・防災情報や火災情報などを発信します。登録は無料で、インターネットで手続きできます。

メールの登録はこちら

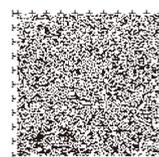
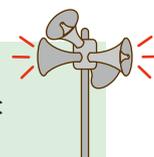


唐津市ホームページ

市の広報手段の中でも一番多くの情報を見ることができます。災害のときはトップページを災害専用に変更して、いろいろな災害情報がすぐに確認できるようにしています。

防災行政無線

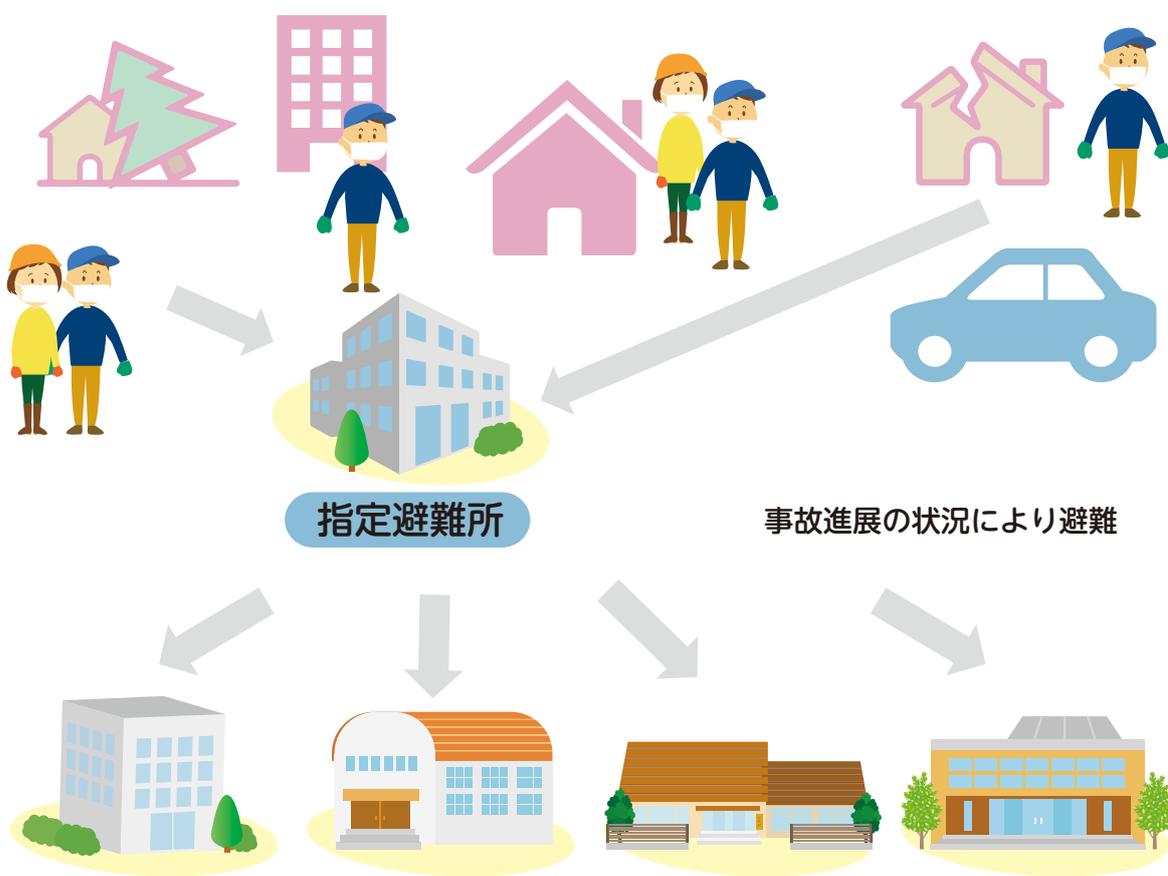
災害情報を屋外スピーカーや戸別受信機を使ってお知らせします。（戸別受信機は一部のみ）屋外スピーカーの音聲は、家の中や豪雨のときに聞き取りにくい場合があります。聞き取れなかった場合は、テレビや市のホームページなどで情報を確認するようにしてください。



11 地震と原子力災害の複合災害時の対応

○自宅が損壊した場合

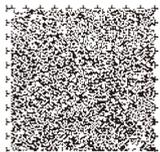
地震などにより自宅が損壊した場合は、まずは近隣の指定避難所へ避難してください。
その後、原子力発電所で事故が発生した場合には、事故進展の状況により、屋内退避や避難などの必要な防護措置を国が判断し、指示します。



各地域の避難先施設

○避難先施設が使用できない場合

原子力災害時、避難や一時移転を迅速、かつ確実に行うために、避難先をあらかじめ定めていますが、地震などの複合災害時などで予定している避難先に避難できない場合は、県の災害対策本部において唐津市と避難先市町と調整のうえ、別の避難先を決定して、その情報をお知らせします。



12 災害時に特別な支援が必要な方は

避難に不安のある方は、あらかじめ、個人ごとに避難を支援する人や避難方法などを定めた「個別計画」を作成しますので、お住まいの地域の民生・児童委員か唐津市福祉総務課、市民センターにご相談ください。

詳しくは唐津市ホームページをご覧ください。

唐津市 要支援者

検索



唐津市 福祉総務課 TEL (0955) 72-9252 FAX (0955) 72-9178

13 外国人の方

原子力防災パンフレット（やさしい日本語/多言語）



大規模災害が発生した場合、佐賀県災害多言語支援センターで、外国語での災害情報発信と災害相談対応を実施します。

災害に備え、事前の登録をお願いしていますので、知り合いの在住外国人の方にもぜひ周知をお願いします。

佐賀県国際交流協会(SPIRA) ホームページ <https://www.spira.or.jp/>

佐賀県国際交流協会(SPIRA) Facebook <https://www.facebook.com/spira.saga>

ID : spira.saga

さが多文化共生センター LINE <https://lin.ee/bGc4sGc>

ID : 921uckas

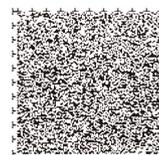
SPIRA
HP



SPIRA
Facebook



さが多文化共生
センター LINE



14 常に「もしも」と考えて ～過去の大災害の教訓から～

命を守るには、備えが必要です。
家にいる時、外にいる時、1人での時、
どうやって逃げるかを普段から考えておきましょう。



災害は「わがこと」です

- 日本では、大水害、地震、津波が、いつ、どこで起こるか分かりません。
- しかし、災害の経験、記憶はすぐに忘れ去られます。
- ゆえに、災害に遭った人は、必ず「まさか、ここで」という言葉を発します。

まず、自分の命を守る

- いざという時、ちゅうちょなく、命を守る行動をとれるようにしておいてください。
- そのためには、逃げる、助かるという強い意志が必要です。

地域で助け合う

- 災害時には、高齢者や障害のある方が、どうしても逃げ遅れます。
- また、長期の避難生活で体調を崩したりすることがあります。
- 日頃から地域のつながりを大切にし、いざという時には助け合いましょう。



阪神・淡路大震災の例
(倒壊家屋からの救出)



訓練が大切

- 災害時には、普段やれること、訓練でやったことのあることしかできません。
- ぜひ、地域で防災訓練に取り組みましょう。

